



総務部 経営戦略チーム
電話: 082-420-0917 (総合計画に関すること)
健康福祉部 地域共生推進課
電話: 082-493-5621 (シンポジウムに関すること)



第五次東広島市総合計画シンポジウム（第 2 弾）の開催 ～暮らし輝き笑顔あふれる生活価値創造のまち～

1 概要

本市は、令和 7 年 3 月に最上位計画である「第五次東広島市総合計画後期基本計画」を策定した。「未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市」を将来都市像に掲げ、「世界に貢献するイノベーション創造のまち」、「暮らし輝き笑顔あふれる生活価値創造のまち」という 2 つの方向性を目指し、施策を推進している。

本計画策定を契機として、令和 7 年度は目指す方向性を市民や関係団体の皆さんと共有することとしており、8 月 4 日には第 1 弾として「世界に貢献するイノベーション創造のまち」をテーマにシンポジウムを開催したところである。

この度、2 つ目の方向性である「暮らし輝き笑顔あふれる生活価値創造のまち」をテーマに、シンポジウムを開催する。

2 開催概要

「Well-being」「社会的処方」の専門家による基調講演や住民自治協議会による事例発表、パネルディスカッションを通じて、市民や関係団体の皆さんとともに地域共生社会について考える。

- (1) タイトル Well-being を実感できる地域共生社会の実現 共に生きる
- (2) 日 時 令和 7 年 10 月 14 日（火）13:30～15:30
- (3) 会 場 東広島芸術文化ホールくらら 大ホール
- (4) 主 催 東広島市、東広島市社会福祉協議会、東広島市民生委員児童委員協議会
- (5) プログラム

①基調講演 1

テーマ 「地域共生社会と Well-being」

講 師 南雲 岳彦（なぐも たけひこ）さん

（一般社団法人スマートシティ・インスティテュート代表理事
兼 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社専務執行役員）



南雲 岳彦 さん

②基調講演 2

テーマ 「社会的処方を通じたまちづくり」

講 師 西 智弘（にし ともひろ）さん

（一般社団法人プラスケア代表理事、川崎市立井田病院腫瘍内科部長）



西 智弘 さん

③事例発表

テーマ 「八本松住民自治協議会の取り組み」

発表者 山崎 誠一（やまさき せいいち）さん

（八本松住民自治協議会福祉部会長）

インタビュアー 山本 公仁子（やまもと くニコ）

（東広島市社会福祉協議会 地域福祉課係長）

④パネルディスカッション

テーマ 「東広島市が目指す地域共生社会について」

コーディネーター 南雲 岳彦さん

登壇者 西 智弘さん、山崎 誠一さん、山本 公仁子、東広島市長

3 申込み

市公式ホームページより事前申込

<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/kenkofukushi/5/kyousei2020/43540.html>

※当日参加も可能



4 主催

東広島市、東広島市社会福祉協議会、東広島市民生委員児童委員協議会

参加
無料

Well-being

を実感できる地域共生社会の実現

共に生きる

暮らし輝き笑顔あふれる生活価値創造のまち

2025.10.14 (火) 13:30-15:30
(開場13:00)

東広島芸術文化ホールくらら大ホール

東広島市西条栄町7番19号

「地域で支え合いながら暮らすってどういうこと？」

「私たちができることって何？」

専門家を招いて

「Well-being」や「社会的処方」について
一緒に考えるシンポジウムを開催します。

講師 南雲 岳彦さん

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 代表理事
三菱UFJリサーチ&コンサルティング 専務執行役員

講師 西 智弘さん

一般社団法人プラスケア 代表理事
川崎市立井田病院 腫瘍内科部長

お問い合わせ先

事務局:東広島市 地域共生推進課

TEL.082-493-5621 (電話受付/平日
8:30~17:15)

✉ hgh200932@city.higashihiroshima.lg.jp

お申込みはこちら

フォームによる申込みが難しい場合は、メール
もしくはお電話にて事務局までご連絡ください



Well-beingを実感できる地域共生社会の実現 共に生きる

東広島市では、子どもからお年寄りまで、誰もが安心して暮らし、「生きがい」を感じられる地域づくりを目指しています。そのために大切にされているのが、人と人とのつながりです。最近では、病気の治療だけでなく、「人とのつながり」を大切にすることで心と体の健康を支える「社会的処方（しゃかいてきしょう）」という考え方が注目されています。同時に、こうしたつながりや自分らしさを大切に、心身ともに「健幸」な状態である「Well-being（ウェルビーイング）」という考え方も広がっています。今回は、これら「Well-being」「社会的処方」それぞれの専門家を講師に招いて「地域で支え合いながら暮らすってどういうこと?」、「私たちができることって何?」を一緒に考えるシンポジウムを開催します。



開会あいさつ

本市の地域共生社会実現に向けた取組みについて

東広島市長 高垣 廣徳

基調講演1

地域共生社会とWell-being



一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 代表理事
三菱UFJリサーチ&コンサルティング 専務執行役員

南雲 岳彦 さん

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート代表理事 兼 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 専務執行役員。デジタル庁田園都市Well-Being指標委員会委員、UN-Habitat Global QoL Initiative Assurance Panelメンバーの他、東京都、横浜市、鎌倉市、渋谷区、浜松市、会津若松市等の政策参与・アドバイザーを務める。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授およびシステムデザイン・マネジメント研究科特任教授、京都大学経営管理大学院客員教授、横浜市立大学特任教授

基調講演2

社会的処方を通じたまちづくり



一般社団法人プラスケア 代表理事
川崎市立井田病院 腫瘍内科部長

西 智弘 さん

2005年北海道大学卒。室蘭日鋼記念病院で家庭医療を中心に初期研修後、2007年から川崎市立井田病院で総合内科／緩和ケアを研修。2009年から栃木県立がんセンターにて腫瘍内科を研修。2012年から現職。現在は抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療にも関わる。また一方で、一般社団法人プラスケアを2017年に立ち上げ代表理事に就任。「暮らしの保健室」「社会的処方研究所」の運営を中心に、地域での活動に取り組む。日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医。著書『だから、もう眠らせてほしい(晶文社)』『みんなの社会的処方(学芸出版社)』など

事例発表

八本松住民自治協議会の取組み

発 表 者：八本松住民自治協議会福祉部会長 山崎 誠一 さん

インタビュアー：東広島市社会福祉協議会 地域福祉課係長 山本 公仁子

パネルディスカッション

コーディネーター：南雲 岳彦 さん

パネリスト：西 智弘 さん

山崎 誠一さん

山本 公仁子

高垣 廣徳

閉会あいさつ

東広島市社会福祉協議会会長 富永 嘉文



車でお越しの方は、市営西条岡町駐車場をご利用ください。(利用料金の一部(最大2時間)を減免いたしますので、駐車券は会場にお持ちください。)